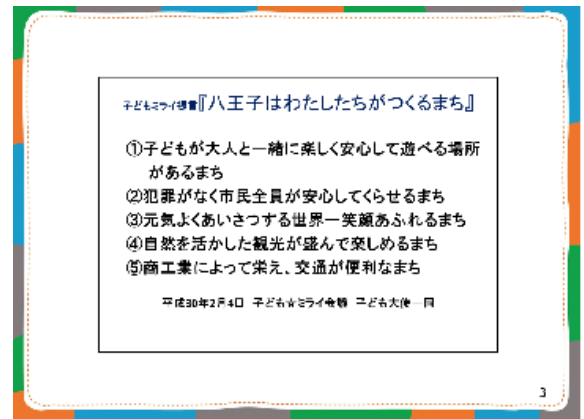


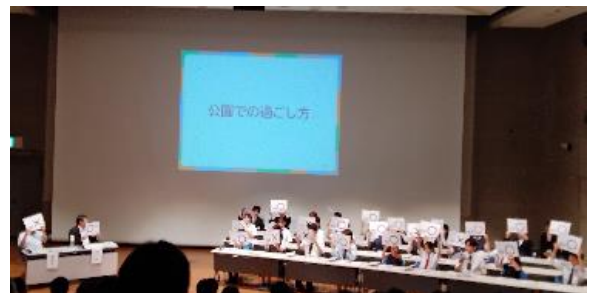
令和7年（2025年）8月31日

8月31日(日)、学園都市センターにて小学5年生から高校2年生までの23名(当日は22名)が参加し、「子ども☆ミライ会議」を開催しました。

市制100周年の際に、子ども企画委員が策定した「子どもミライ提言『八王子はわたしたちがつくるまち』」について、大学生5名が学生リーダーとして各グループのサポートをしながら、これまで2回のワークショップで話し合った意見を市長・教育長に向けて発表しました。



学園都市センターでの本番。舞台に整列し、たくさんの観客を前に緊張した面持ちながらも、それぞれのグループで考えた意見をしっかりと発表しました。自分で調べた資料のスライドなども使いながら、わかりやすい発表となるよう工夫しました。途中には、司会者から参加者の緊張をほぐすようなフリップを使った質問がありました。



発表テーマ

●グループ1A

○「子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち」

- ・「安心して話せる場所」
- ・「大人の目がある地域の居場所」
- ・「出張はちビバの利用活性化」

●グループ1B

○「子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち」

- ・「砂嵐によるけがを減少させるために植物を植える」
- ・「安全を考えながら楽しさを保つ公園」
- ・「子どもも大人も休めて楽しめる公園」



●グループ2・5

○「犯罪がなく市民全員が安心してくらせるまち」(「商工業によって栄え交通が便利なまち」)

- ・「安心安全な環境づくり」
- ・「地域のつながりで安心して暮らせるために」
- ・「町の活性化と防犯への取り組み」

●グループ3

○「元気よくあいさつする世界一笑顔あふれるまち」

- ・「気持ちよくあいさつするためには」
- ・「あいさつボランティア団体をつくる」
- ・「若者の意見を市政に取り入れる」

●グループ4

○「自然を活かした観光が盛んで楽しめるまち」

- ・「農家の手取りを増やす」
- ・「イベントを通じて、高尾山などの自然を学ぶ」
- ・「SNS で八王子の自然の魅力を発信する」



どのグループもこれからの「はちおうじ」について、様々な角度から自分たちで調べ、考えた意見を述べました。市長・教育長はもちろん会場の観客にもその熱意が伝わる発表となりました。市長・教育長からの激励と称賛の言葉をもらい、子ども企画委員の表情からは自信と喜びが感じられました。

また、終了後に市長・教育長と一緒に写真撮影をした後、市長から一人一人にねぎらいの言葉をいただきました。子どもたちはとても喜んでいました！

